



令和元年度 第2回
部活動指導者のための
スキルアップ研修を開催します



ターゲット 4.1

令和2年1月29日

郡山市教育委員会

学校教育部学校管理課

担当：宮城 裕樹

TEL：924-3421

SDGs ターゲット 4.1 「公正で質の高い初等教育及び中等教育を修了できるようにする」

学校の部活動における教職員の指導者としての質を向上し、児童生徒の豊かな人間性を育む部活動につなげるため、指導のあり方を学ぶ研修会を開催します。

- 1 日時 1月31日(金) 午後2時30分～午後4時30分
- 2 場所 郡山市音楽・文化交流館（ミュージカルがくと館）大ホール
- 3 出席者 市立学校教職員、高校教職員、県スポーツ行政担当者等
- 4 内容 テーマ：ボトムアップチームビルディングで組織をひとつに
- ・「ボトムアップ式指導」の考え方
 - ・「やり方」の前に「あり方」を
 - ・相互理解を深め、合意形成していくためのプロセス
 - ・ボトムアップ思考の中でいかに自立型人間、組織をつくるかの本質
 - ・教職員が児童生徒の力を最大限に引き出す指導のあり方
 - ・夢を持ち生きることのすばらしさ
- 5 講師 一般社団法人ボトムアップパーソンズ協会 代表理事 畑 喜美夫 様
[講師略歴]

1965年広島県広島市出身。

東海大一高校(現東海大翔洋高校)、順天堂大学卒業。

(U-17・20サッカー日本代表、ソウル五輪日本代表候補)

元広島県立高等学校の教員として31年間教鞭をとられ、

赴任した各学校ではサッカー部の監督を務められました。

広島観音高校では、週2日の練習で生徒自ら考えて行動する力を引き出す

「ボトムアップ式指導」により、インターハイ全国優勝(2006年)、

全国大会出場13回。

「ボトムアップ式指導」は、スポーツ・教育界のみならず、企業における組織構築や社員教育においても注目を集めており、全国各地における講演や執筆活動を中心に、幅広く活躍されています。

(『子どもの「自立」を育てるスポーツコーチング』など、著書多数。)

